



東原小キャラクター「かめっち」

## 校長室の窓から



座間市立東原小学校  
電話 253-3145

今月は、授業参観・懇談会へのご参加ありがとうございました。子どもたちは自分たちが頑張る姿を見ていただくことができ、達成感があつたと思います。

6年生は、残り少なくなった小学校生活のカウントダウンが始まりました。先日は、体育委員会の5年生が「大谷グローブでキャッチボールしようぜ」という6年生対象のイベントを企画してくれました。キャッチボールを思い切り楽しむ6年生でした。



### ピンクシャツデー ～いじめ反対運動～

2月28日(水)「ピンクシャツデー」

ピンクシャツデーは、ピンクシャツを着たりピンク色のものを身につけたりすることで「いじめ反対」の意思表示をする日です。いじめについて考え、いじめられている人と連帯する思いを表す1日とされています。

#### ピンクシャツデーの始まり

今から10年以上も前のことです。カナダの高校に通うダニエルがピンクのシャツを着て登校すると、数人の生徒が近づいて、ピンクのシャツ着ていることをバカにしました。「どうしてさ、ぼくがどんな色が好きでも自由だよ」と言うと、生徒たちはダニエルを取り囲み、殴りかかりました。

ほかの生徒たちは何もできずただ見ているだけでした。デイビッドとトラヴィスも同じでした。「いじめはもううんざりだ」「見ていたぼくもダニエルを傷つけたよな」2人は話し合い、その日の夜、クラスのみんなに「明日、一緒に学校でピンクシャツを着よう」と呼びかけました。次の日・・・ピンクシャツ、ピンクのリストバンド、ピンクのリボンなどで校内がピンク色に染まりました。2人の思いがクラスのみんなに届き、学校中に伝わっていたのです。

この運動は、多くの国や地域に賛同者を増やし続け、世界中に広まっていきました。

#### お互いの個性を認め合う学級・学校に！！

誰もが一人一人違うのは当たり前です。違う好み、違う考え方、違う性格・・・違うことは大切な個性です。他の人との違いをおもしろい！とかなるほど！と考えることができると素敵だと思います。違いを認め合う学級・学校をつくっていきたいと思っています。そして、どんな理由があってもいじめは許されません。朝会の校長講話では、「ピンクシャツデー」について話し、「他の人のことを大切にしているか、誰かを傷つけていないかと自分のこと、学級のことを振り返ってほしい。」と伝えました。

自分が楽しんでいるときに周りのみんなも楽しんでいるか、寂しい思いをしてる人はいないかと気にかけて、相手の様子や表情を見て自分の言動を見直したりできる人になってほしいと思います。

